

令和6年3月15日 発行

第 86 号

浄土真宗本願寺派
 山陰教区 神門組
 発行者 鈴木二朗
 TEL 0853②1570
 FAX 0853③3953

能登半島大震災に思う

神門組組長 鈴木 二朗



二〇二四（令和六）年は能登半島を中心とした大震災の年明けとなり、未だ

に避難所生活を余儀なくされている被災者の皆様や、親族を亡くされた方々の心境を考えると心苦しく日々を過ごしています。この震災発生を機に昨年の夏、秋田県で発生した大水害のことが報じられていました。現時点で未だに見なし住宅（応急型賃貸住宅）や住宅の応急修理で生活をされ、冬が越せるか否かとの苦難が語られていました。復興どころか復旧も進んでいない状況であり、この度の大地震に対応ができるのかとの不安の声もありました。

思い起こせば「親鸞聖人七五〇回大遠忌法要」が始まる平成二十三年三月十一日には東北地方を襲った東日本大震災の発生、二十五代専如上人の伝灯奉告法要が始まる平成二十八年四月には熊本大震災など、何か法要の際には災害の発生がありました。もともと古くを思い返せば、平成七年の阪神淡路の大震災は、蓮如上人五百回大遠忌法要の数年前でした。

忘れてはいけなと言われませんが、自分自身の身に降りかかっていなければ正に対岸の火事で、報道で見聞きをしないと出づこともないことに、このままが良いのかとわが身を顧みる年明けとなりました。

平成七年の神戸震災時、私は京都で生活をしていましたが、神戸に住む同僚が災害に遭い住居のアパートが崩壊、幸い彼自身は数時間後に救出されましたが、隣の高齢女性は亡くなったと聞きました。二日をかけて大阪の知人にたどり着き、金銭を借りて実家である名古屋に一時期帰省をしました。宗教とは無縁の仕事で信仰心などなかった彼は、自分が助かり隣の女性が亡くなったことに宗教心を感じ始めたようで、天理教の指導者の資格を取りました。今から約三十年前の話です。

昨今の私たちは宗教、信仰には無関心であり、ましてや宗教とは関わりたくないとの考え方が根付き始めたのではないのでしょうか。

ここ数年、若い方の死に接することがありましたが、物事は順番通り、自分の都合通りにはいかないことは世の習いで、順風満帆の人生は難しいことを実感しました。

昨年「親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」

が本山で厳修され、本年度末までに各組や寺院・各種団体での法要の厳修が勧められています。当神門組でも、四月二十日に大社文化プレイスうらら館での法要に向けて準備を進めているところですが、なかなか縁に遇えない私ではありますが、今回は皆様に法名を授かっていただきたく「帰敬式」も行いますので、詳細は所属のご寺院へお問い合わせください。

最後に、阪神淡路の震災時がボランティア元年と言われていいます。能登の震災では、炊き出しで余った食材や調理器具をそのまま現地に残したまま帰る、被災宅での窃盗や詐欺まがいの行為、不衛生な着衣や賞味期限の切れた食品の送り付けなど、ボランティア精神とはかけ離れたことが起こっています。神戸の震災では朝はあんパン、昼はクリームパン、夜はジャムパン。これが三日間続いた避難所もあつたそうです。そのような状況でボランティアに行つた私は、自分用に持ち込んだおにぎりやサンドイッチやペットボトルの飲料水を口にすることが出来なかつたことが思い出されます。

被災をされた方の思いを、今一度考えなければならぬと実感しました。

合掌

新住職・結婚の挨拶 不思議なご縁

光明寺住職 西谷 弘充

この度、光明寺門信徒並びに神門組内寺院様ご尽力のもと、令和五年八月三十日付で光明寺第十八代住職に就任いたしました西谷弘充と申します。

生まれは富山県東砺波郡(現南砺市)の浄土真宗のお寺ですが、諸事情により母の実家である旧平田市(現出雲市)の源光寺で育てにあずかりました。二十三年前に得度式を受式し今に至りますが、その間僧侶とは無縁の職に就き、平成三十年祖父祖母の往生をきっかけに出雲に帰ってまいりました。

元々、実家の出雲組源光寺と関わりのあるお寺さんは存じておりましたが、組も違う神門組の光明寺は、存在も場所も全く知りませんでした。神門組内寺院のご住職様より光明寺を紹介いただき、入寺から今日まで光明寺門信徒の皆様との関わりをもつ中で、私個人として実家のお寺より数多くのご縁に遭遇させていただき、誠に感謝しております。

私が僧侶を目指すきっかけの一つに、幼少期から良いことも悪いことも共に学んできた幼馴染の死があります。二十六年前

高校一年の夏休み初日の出来事で、奇しくも光明寺近く大津小学校の交差点での交通事故でありました。今まで知り得なかった入寺先が、幼馴染が事故で亡くなった場所の傍というのも本当に不思議な縁を感じております。

最後に、令和五年八月二十九日住職就任に併せて結婚いたしました。在家からお寺に嫁ぎ、右も左も分からない新米坊守とまだまだ未熟な新米住職ではありますが、光明寺門信徒始め組内御寺院関係者様、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

必ず明日が来るとは限らない無常の世界、老少不定の身であることを自覚し日々精進してまいります。
合掌



門徒推進員養成連続研修会 第二十六期を終えて

神門組では、隔年度「連研(れんけん)」(門徒推進員養成連続研修会)を開催しています。年に六回(四月、九月の最終日曜日・午前九時～午後四時)実施される研修会に参加して、日々の生活の中で湧き出てきた疑問や人生について皆で話し合い、仏教・浄土真宗のみ教えに問はずねてゆく連続研修会です。

令和五年度は、コロナ禍の余波もあってか七名のみの参加ではありましたが、皆さん熱心に研修に取り組まれ、九月二十四日、白枝町願楽寺での最終日、受講された七名の研修生全員に修了証が授与されました。今回修了されたのは次の方々です。

- 伊藤 由美さん(願楽寺)
- 今岡 恵美子さん(願楽寺)
- 上野 榮子さん(願楽寺)
- 成相 志磨夫さん(長楽寺)
- 藤井 利夫さん(願楽寺)
- 馬庭 隆さん(願楽寺)
- 横木 恭子さん(願楽寺)

修了者の皆様には、各寺院や神門組の諸行事・活動にご参加、ご協力を宜しくお願いいたします。



令和四年度 中央教習修了者

- 島田 廣さん(長楽寺)
- 加本 薫さん(長楽寺)

令和五年度 中央教習修了者

- 園山 正恵さん(長楽寺)

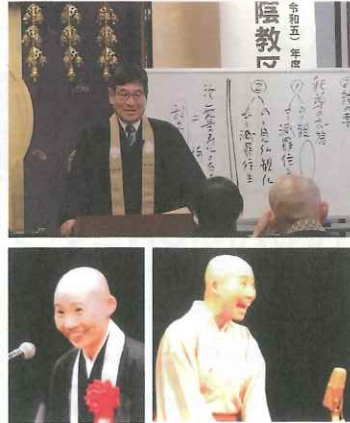
なお、今年度より隔年度開催のため、令和六年度の連研は実施いたしません。

令和七年度(第二十七期)の募集については、令和六年十一月頃に募集を開始する予定です。多数の皆様方にご参加いただきますようご案内申し上げます。

研修会等の活動報告

▽令和五年度 山陰教区 僧侶研修会

日時 令和5年9月11日(月)
10時00分～16時40分
会場 山陰教堂
教化センター 研修室
講師 「善導大師と観無量寿経」
森田眞円 勸学
(奈良教区 教善寺住職)



森田勸学 露の団姫さん

▽令和五年度島根県仏教徒大会

出雲仏教会 仏教講演会
日時 令和5年9月27日(水)
13時30分～
会場 出雲市民会館 大ホール
テーマ 混沌の時代を生きる
～みほとけの教え～
講師 露の団姫さん
落語家・天台宗僧侶
落語・講演
「落語家まるこの仏道修行」

▽親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年記念 前進座特別講演

花ごぶし

日時 令和5年12月13日(水)
13時30分～
会場 出雲市民会館 大ホール



▽令和五年度 神門組人権啓発僧侶研修会 兼実践運動研修会

兼 僧侶・実践委員合同研修会
日時 令和5年12月22日(金)
14時30分～16時40分
会場 ビッグハート出雲茶のスタジオ
参加者 26名参加
テーマ 「ハンセン病差別から念仏者としての自らを問う」
「だって出会(遇)っちゃったもん!」～当事者はどこにいるか?～
太田明夫 氏
講師 ハンセン病問題を共に学び共に闘う全国市民の会長

▽令和五年度 組重点プロジェクトリーダー サブリーダー研修会

日時 令和6年2月9日(金)
13時00分～16時00分
会場 山陰教堂
教化センター 研修室



太田氏



大木氏

テーマ

「子どもの貧困問題について」
講師 大木理之 氏
フードバンクしまね
あったか元気便
事務局長

▽令和五年度 出雲ブロック連絡協議会

日時 令和6年2月27日(火)
15時00分～
会場 ホテルほり江
参加者 21名参加
内容 教務所長より報告・質疑
各組より活動報告・
各実践運動について質疑

令和五年度 組実践運動の取り組み(報告)

神門組では第4期実践運動の重点プロジェクトとして「フードバンク」・「子どもたちの笑顔のために募金」活動に取り組んでいます。

▽フードバンク活動(二回)
令和5年8月24日
令和5年12月6日

今年度も多くの食品・生活用品等が寄せられ、出雲市社会福祉協議会にお届けしました。ご協力に感謝致します。
令和6年度もこれまで通り、年2回実施する予定です。

▽子どもたちの笑顔のために募金
総額 141,569円
今年度も組内寺院・教化団体等から、多くのご寄付をいただきました。神門組として本山、出雲市社会福祉協議会、災害義援金等に送金致します。
以上、報告に併せ厚くお礼申し上げます。
合掌

お悔み

▼西蓮寺(湖陵町) 前坊守藤原文子様が、令和5年9月17日、92歳でご往生になりました。ご生前のご苦勞を偲び、謹んでお悔やみ申し上げます。

親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要記念

神門組慶讃法要

—AI時代もAMIDAといっしょ—

記念法話講師まつざき ち かい
松崎智海 師 福岡県北九州市・永明寺住職

講師プロフィール:

1975年、福岡県生まれ。龍谷大学文学部真宗学科卒。2000年、札幌龍谷学園に宗教科教師として赴任。2005年、鎮西敬愛学園に宗教科教諭として赴任。2014年に教壇を降り、永明寺に勤務。2016年より永明寺住職を継職し、現在に至る。
X (旧 Twitter) や YouTube など積極的に発信を続ける。
著書に、「だれでもわかる ゆる仏教入門」(ナツメ社)がある。

日 時 2024年4月20日 (土)

10:00~16:30

会 場 大社文化プレイスうらら館

有料エリアだんだん
ホール**慶讃法要・記念法話**

参拝チケット 2,000 円

★お寺 de マルシェ 飲食クーポン付

関連行事 帰敬式**入場自由****エリア**ごえんホール
ロビー 他**お寺 de マルシェ**

◎キッチンカー ◎飲み物

◎念珠づくり体験 他

★各ブースの内容は変更する場合があります

時間内は入退場自由です

令和6年度 神門組事業・教化団体事業 予定**神門組事業計画**

☆組会

3月26日(火) 13時~ 明顕寺

☆親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年

神門組慶讃法要

期日: 4月20日(土) 10時00分~16時30分

会場: 大社文化プレイスうらら館

講師: 北九州市 永明寺住職 松崎智海 師

☆広報

「広報かんど」年2回発行

☆僧侶研修会

年2~3回開催

神門組実践運動

第5期 重点プロジェクト (継続)

〈貧困の克服に向けて~Dana for World Peace〉

—子どもたちを育てるために—

各種研修会の開催

フードバンク・フードドライブへの協力(年2回)

子どもたちの笑顔のために募金(継続)

エコキャップ収集運動(新規)

神門組広報活動(継続)

神門組教化団体の活動推進(継続)

組教化団体事業計画

☆総代会

◎総代会研修会

期日: 開催未定 担当 南部地区

☆寺族婦人会

◎組寺婦総会・研修会(年2回予定)

組教化団体事業計画

☆仏徒連盟

◎連盟理事会 4月29日(月) 出雲市民会館

◎組連盟総会・研修会

期日: 7月15日(海の日)

会場: 明顕寺 講師: 未定

☆仏婦連盟

◎山陰教区連盟創立70周年記念大会

期日: 5月15日(水)

会場: 出雲市民会館 講師: 三宮享信 師

◎中四国地区仏教婦人会大会

期日: 9月27日(金)

会場: 島根県民会館 講師: 小池秀章 師

◎こぶしの会 開催予定

☆門徒推進員連絡協議会

◎総会・研修会 6月開催

◎第4連区門徒推進員実践運動研修会

期日: 10月27日(日)~28日(月)

会場: ホテル玉泉 講師: 波多唯明 師

◎研修会 3月開催

☆コール・蓮

◎月例練習会 11月・1月を除く月1回

☆少年連盟

◎サマースクール開催予定

実践運動 第1回神門組フードバンク開催日**令和6年8月21日(水) 10:00~15:00**

今市町 明顕寺 までお持ち出してください。